

Shinoken Group Press Release



平成 22 年 9 月 10 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

業績予想の修正および日本振興銀行の破綻に関する影響について

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 2 月 12 日に公表いたしました平成 22 年 12 月期通期業績予想を下記の通り修正するとともに、本日、預金保険機構より「日本振興銀行の経営破綻と今後の業務等について」として、日本振興銀行株式会社（以下、「日本振興銀行」といいます。）が経営破綻した事についての発表がなされた事について、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期 連結業績予想の修正 通期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	16,500	750	400	240	2,771 円 55 銭
今回発表予想（B）	18,500	1,250	800	420	4,850 円 22 銭
増減額（B - A）	2,000	500	400	180	-
増減率（％）	12.1	66.6	100.0	75.0	-
（ご参考）前期実績 （平成 21 年 12 月期）	-	-	-	-	-

（注）前連結会計年度において決算期を変更したため、前期の実績の記載をしておりません。

2. 修正の理由

当社グループは、前連結会計年度より複数の金融機関からの融資により土地および完成物件の仕入を再開し、販売面において、投資用マンション販売事業が計画を大きく上回る販売実績を上げたほか、投資用アパート販売事業においても当初計画を上回る受注状況となるなど、主力の不動産販売事業において、計画を大幅に上回る業績が見込まれるほか、不動産賃貸管理事業、ファイナンス事業及びその他の事業のストック型事業においても計画通りに推移しており、平成22年12月期の連結業績予想は、前回予想値を大幅に上回る見通しとなりました。

これにより、通期の売上高は、前回予想より20億円増加の185億円となる見通しであり、利益面につきましても、売上高が前回予想値より上回ることに加え、適切な原価管理による売上総利益率の向上および販売費および一般管理費の削減効果によるコスト管理の相乗効果により、営業利益は前回予想より5億円増加の12億50百万円、経常利益は前回予想より4億円増加の8億円、当期純利益は1億8千万円増の4億2千万円を見込んでおります。

3. 日本振興銀行に関する預金保険機構からの発表について

本日、預金保険機構より「日本振興銀行の経営破綻と今後の業務等について」として、日本振興銀行株式会社（以下、「日本振興銀行」といいます。）が経営破綻した事で、同行が、預金保険機構の管理下に置かれることとなり、東京地方裁判所に対して民事再生法の適用申請を行う旨の発表がなされております。

当社は、日本振興銀行の東京地方裁判所に対する民事再生法申請について、事実確認は出来ておりませんが、将来において、投資有価証券評価損として335百万円を計上する可能性が生じたのでお知らせ致します。（注）

また、当社は平成22年8月31日時点で日本振興銀行より借入債務63億75百万円を有しておりますが、当該融資に関し期限の利益を有しており、期限前に借入債務の全額返済を求められる事はあり得なく、また、同行における預金残高も無いこと、ならびに、同行から今後の新規融資も見込んでいなかったことから、当社グループの資金繰りおよび業績への影響はないものと考えております。

注)仮に、当該評価損を計上した場合、「1.平成22年12月期 連結業績予想の修正」における、売上高、営業利益、経常利益は影響を受けず、当期純利益が1億円程度の利益計上となる見通しです。

4. 中小企業振興ネットワークからの脱会について

当社グループは、平成21年8月より中小企業振興ネットワークに加盟し、財務面を含めた連携によるビジネス上のメリットから加盟をしておりましたが、昨今の動静を踏まえ、平成22年9月10日付にて、中小企業振興ネットワークから脱会することを決定いたしました。

なお、本脱会が当社の業績に与える影響は無いものと考えております。

5. 今後の見通しについて

日本振興銀行の破綻により、当社グループの今後の資金調達についてご懸念を持たれる向きもありますが、当社グループは、これまでの順調な販売状況を背景に物件の仕入等についての資金調達ルートは確保しており、複数の金融機関から円滑に融資を受けることができる体制を構築しております。

また、主力の投資用不動産販売事業における営業状況は、現状、想定以上のレベルで推移しており、引き続き堅調に推移することが見込まれ、来期業績についても、販売物件の確保は既に完了しており、今期以上の業績が残せるものと考えております。

以上

Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>

I R 室 TEL : 092-477-0040